平成28年度 生徒募集要項

推薦入試　1月19日(火)
一般入試　1月26日(火)

生徒募集要項

募集定員	普通科（男・女）			医療福祉科（男・女）	看護学科（男・女）	備考
	特進課程	教養課程	普通課程			
	50名	30名	35名	40名	80名	
願書受付	平成28年1月6日(水)～1月15日(金)（土・日・祝日を除く）					試験地（推薦入試）本校・鹿児島・人吉・天草・熊本（一般入試）本校・阿久根・脇本・長島 伊佐・鹿児島・霧島・水俣 八代・人吉・天草・熊本 他
出願書類	入学願書・調査書もしくは推薦調査書（本校指定用紙）					検定料（10,000円）
選考日	推薦入試　1月19日(火)　一般入試　1月26日(火)					
選考方法	学科	一般入試				推薦入試
	普通科 特進	国語・数学・英語・理科・社会・面接				1 書類選考（全科・課程） 2 面接（全科・課程） 3 学科試験（看護学科のみ） 国語・数学・英語（合計60分、150点満点）
	普通科 教養	国語・数学・英語 面接（教養・普通課程の併願受験者を除く）				
	普通科 普通					
	医療福祉科					
	看護学科					
合格発表	推薦入試　1月21日(水)　一般入試　2月1日(月)					中学校・本人宛
入学手続	推薦入試・一般入試とも締切は平成28年2月2日(火)から2月15日(月)17時まで。但し普通科(教養・普通課程)で公立高校との併願受験者については，公立高校発表翌日17時まで延期できる。(発表日が金曜日なら月曜日まで)					

平成二十八年度生徒募集要項を紹介します。

①推薦入試
全科・課程対象。本校第一志望で、所定の推薦条件を満たし、中学校からの推薦を受けたうえでの入試です。中学校からの書類と面接で合否を決めますが、看護学科だけは国語・数学・英語の基本的な学科試験があります。(合計一五〇点満点、六〇分)

②一般入試
全科・課程とも専願もしくは併願で受験できます。特進課程は五教科（国語・数学・英語の各一〇〇点と理科・社会の各五〇点　合計四〇〇点満点)、他の科・課程は三教科（国語・数学・英語の各一〇〇点　合計三〇〇点満点）の学科試験があります。また、普通課程・教養課程の併願受験者以外は、面接試験もあります。

秋の体験入学を実施します！

10月24日(土) 10:00～　送迎バス運行（一部地域を除く）

※夏の体験入学よりも，入試説明会としての内容を重視します。ふるってご参加ください。

後期特進日曜教室開講！（中学３年生対象）

受講料無料

入試問題演習でわかる喜び・解ける楽しさを体験してみませんか？高校入試問題に対応する学力を身につけましょう。入試まで，どんな勉強をすればよいか学習方法もアドバイスします！

後期　10月11日（数学・英語）　11月８日（国語・理科）　11月22日（英語・数学）
12月13日（国語・理科）　12月27日（数学・英語）　１月10日（英語・数学）
※後期は，高校入試問題解説と個別指導を実施します。

時程　８:00～８:20　受　付
８:30～10:20　１科目目授業・個別指導
10:35～12:25　２科目目授業・個別指導　※プリント代等実費200円いただきます。

※詳細は本校ＨＰをご覧いただくか，本校「特進日曜教室担当」までお問い合わせください。

入試説明会実施中！

本校の説明を聞きたい生徒さんや保護者の方を対象に，各地の中学校や塾等で本校学校紹介・入試説明会を実施させていただいております。聞きたい方が一人でもいらっしゃれば必ず参ります。是非，説明会をさせてください。よろしくお願いいたします。

医療福祉科　福祉体験　学科説明

オープンキャンパス

介護って，福祉って，どんな内容？どんな学科？見て聞いて，体験して，寄り添う介護のスペシャリストを目指してみよう！

- 10/3(土) 模擬授業＋車いす体験・移乗介助（生活支援技術・移動,移乗の介護）
- 10/24(土) 車いす体験・衣類着脱（演習・グループワーク）　体験入学　全科・課程共通
- 11/7(土) 模擬授業＋手浴・ハンドマッサージ・入浴介助（生活支援技術・入浴,清潔保持の介護）
- 12/5(土) 模擬授業（コミュニケーション技術・演習,グループワーク）

全4回(10:00～12:30)

出水中央高校新聞

発行所
鹿児島県出水市西出水町
出水中央高等学校
TEL 0996-62-0500
FAX 0996-62-6677
http://izumi.ac.jp
admini@izumi.ac.jp

未来を切り拓く　チカラを育む

校訓
「勤労」「規律」「協調」

第41回 文化祭 GIFT ～届けよう笑顔と感謝の気持ち～

六月六日（土），本校体育館及び各教室等で，第四十一回文化祭が行われました。昨年は体育館の耐震工事により実施できなかった舞台部門では，午前と午後に劇・漫才・ダンス・バンドなど十一の団体と，吹奏楽部の演奏が披露されました。

『GIFT～届けよう笑顔と感謝の気持ち～』というテーマにのせて，各科・課程の枠を越え，文化祭を盛り上げようとする生徒たちの気持ちがカタチとなり，多くの感動場面が生まれました。

展示部門は，各科・課程・部活動等の特色を生かした催しとなりました。中でも看護学科は，基礎課程・専門課程とも，それぞれに趣向を凝らした完成度の高いもので，来場者を楽しませていました。また，医療福祉科は三学年合同の展示を作成し，医療福祉科をＰＲしました。

昼食時には，家庭部や学校家庭クラブの食物バザーがありました。ＰＴＡの方々によるパンの販売も行われ，賑わいを見せました。

各クラスで準備に協力して取り組みました。展示・発表を見に来てくださった方々に笑顔と感謝の気持ちが届いた文化祭となりました。

各部門の審査結果は，次のとおりです。

▼舞台部門
☆文化祭大賞
普通科教養課程三年
劇・漫才「L３劇場」
★優秀賞
看護学科基礎課程三年二組
劇「シンデレラ」
普通科特進課程二年一組
劇「ＲＸＪ ～現代版ロミュリ～」

▼展示部門
☆文化祭大賞
看護学科専門課程一年一組
「赤ちゃん，生まれるってよ」
★優秀賞
看護学科基礎課程
一年・二組
「看護学科二年 ～ナカノサキの部屋～」
普通科教養課程一年
「STAR LIGHT PARADE」

第54回 体育祭 最高学年　強さを見せる!!

九月五日（土），秋風そよぐ絶好の空の下，第五十四回体育祭を盛大に挙行しました。

アナウンスに続き，生徒会長の新澤大誠君（教養課程三年）を先頭に生徒たちは堂々たる入場行進を披露しました。今年は連日の悪天候で少ない練習時間でしたが，今年の体育祭も建学の精神でもある「和」をテーマに，学年の「和」・クラスの「和」・男女の「和」・先生と生徒の「和」が随所にみられました。

団体競技の部では一年生の活躍が大きく目立ちました。玉入れは見事教養課程一年生が一位に輝き，クラス対抗大縄跳びでは基礎課程一年二組が二位，特進課程一年一組が三位と活躍しました。

一方，リレー種目では最高学年が貫録を示しました。専門課程対抗リレーでは，一位に二年一組Ａが輝き，二位には二年二組Ａが入りました。学年対抗リレーでは，一位が三年Ａ，二位が三年Ｂという結果でした。クラス対抗リレーにおいては，一位に教養課程三年が輝き，二位に基礎課程三年二組が入る健闘を見せました。

個人種目では，インターハイに出場した二人が八百メートルにおいて大会記録更新の走りを見せました。一位は久保亜美さん（教養課程三年），二位は一山麻緒さん（教養課程二年）でした。また，百メートル男女，男子千五百メートルにおいても三年生が優勝する強さを見せました。応援の部では，江川野雄大（普通科普通課程）団長率いる二学年が見事な演武を披露しました。

学年を代表して兒島拓斗団長に優勝旗が授与されました。

ご多忙の中，遠路応援に来てくださった保護者のみなさま，来賓の方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

▼競技の部優勝
本　科：三年生
専門課程：二年生

▼応援の部優勝
二年生

▼大会新記録
女子八百メートル
久保　亜美（二:二分二三秒六）
一山　麻緒（二:二分二四秒六）

午後に行なわれた男女の集団演技では，男子は力強さを，女子は華やかさを体現する素晴らしい演技を披露しました。閉会式では，競技の部優勝の三年生を代表して野﨑皇汰団長（普通科普通課程）に，専門課程は優勝の二年生を代表して兒島拓斗団長に優勝旗が授与されました。

ご多忙の中，遠路応援に来てくださった保護者のみなさま，来賓の方々に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

▼競技の部優勝
本　科：三年生
専門課程：二年生

▼応援の部優勝
二年生

▼大会新記録
女子八百メートル
久保　亜美（二:二分二三秒六）
一山　麻緒（二:二分二四秒六）

紫尾嶺

今年七月の特進課程二年生の修学旅行を引率し，その際生徒と共に首都大学東京のオープンキャンパスに参加した。十数年前まで，別の大学であるが，学生として研究の世界にいたことを思い出し，生徒とはまた違う意味で，私自身にとっても貴重な体験となった。

▼オープンラボということで，さまざまな研究室を見学した。どの研究室も，教員・学生が学問・研究の楽しさ，奥深さを工夫して高校生に伝えようとしていた。そのいきいきとした姿に，わが校の生徒たちも大いに刺激を受け，また大学という学問の場への憧れを強くしたことと思う。一方自分は，そのような学問・研究に携わる方々の姿を目の当たりにして，次の二つのことに思いを致した。

▼一つは，現在がこのように自由に学問，研究に打ち込める素晴らしい時代だということだ。想像を絶する歴史の動きの中で，獲得されたこの自由は貴重なものだ。と同時に，経済の発達により，一握りの裕福な人だけでなく多くの者が学問，研究に参加できる状況になったことも忘れてはならないだろう。たった百年前，われわれのような庶民は大学で学問をすることなど不可能な話だったはずだ。現在少子化の中，大学進学率は高い数字で落ち着いている。自由な学問とそれに参加できる有り難みは，ともすれば忘れがちになるものだが，世代にかかわらず銘記すべきことである▼そしてもう一つは，先述した学問の最前線に立つ大学教員・学生たち。いきいきとした姿のその裏には，厳しく成果を問われる現実があるはずだ。どこの世界もそうだろうが，研究の世界でも，最近は特に多くの研究者が厳しい競争的環境に身を置いていると聞く。国立大学は独立行政法人化されてすでに久しい。大学は「象牙の塔」ではなく，企業や外部社会と連携することが求められている。研究資金の獲得だけでなく，研究者自身のポスト，プライド，そして人生を賭けて日々研究に打ち込んでいる姿：自分の脳裏にはそのような，目に見える華やかな舞台とは違う，大げさに言えば，研究者たちが血と汗と涙にまみれて生きる姿がふと浮かんだ。進学を目指す高校生たちが，そのような姿を想像したかどうかは，定かではないが▼そういう意味では，学問・研究の世界も特別な場所ではない。わが校の生徒たちは，将来どのような世界に飛び込んでいくのか。それがどのような場所であっても，目の前の課題に真摯に取り組む，誠実さを大切にしてもらいたい。

（宅間　弘太郎）

実現!! 文部科学省視学官来校

～本校医療福祉科の取組み～

本校医療福祉科は、学科設置以来絶えず有為な介護従事者を社会に輩出してきました。

昨今、福祉の問題はますます大きな社会問題となっています。介護福祉士を養成する福祉系高校として、本校では全職員の福祉に対する理解を深めることが極めて重要であるとの考えのもと、九月十七日(木)、文部科学省初等中等教育局視学官の矢幅清司先生を講師にお招きして職員研修を実施しました。文部科学省視学官の先生が一つの高校で講演を行なうこと自体大変稀なことであり、今回のご講演は本校にとっても大変光栄なことでした。

福祉分野の専門家でいらっしゃる矢幅先生は、豊富な資料を提示しながら、今後ますます高齢化が進み、一人のお年寄りを一人の働く世代が支えていかなければならない時代がやってくること、福祉分野の現状と展望、福祉系高校の強みなど様々な観点から貴重なお話をしてくださり、あらためて「福祉」が他ではない私たち自身の問題であることを突きつけられました。

本校の医療福祉科は、三年間での介護福祉士の資格取得が可能な学科です。これは、中学卒業後最も早く資格を取れるコースです。また、病院奨学金を受けながら介護福祉士を目指せるというのも本校独自の大きな特長です。「私の大好きなおじいちゃん、おばあちゃんを自分の手でお世話をしてあげたい」そういう優しい気持ちの生徒がこれまでたくさん学んできました。これからも本校医療福祉科は、社会の要請に応え、志ある優しい若者の期待に応え続ける―そういう学科でありたいと願っています。

活躍する部活動

【野　球　部】

●平成27年度春季北薩地区高等学校野球大会（6/4～6/11）
1 回 戦　本校　8－2　薩摩中央
準々決勝　本校　2－1　れいめい
準決勝以降は雨天中止

●第97回全国高校野球選手権鹿児島大会（7/4～7/22）ベスト８
2 回 戦　本校　4－1　鹿 屋 農
3 回 戦　本校　5－2　池　　田
4 回 戦　本校　2×－1　鹿児島商
準々決勝　本校　0－1　鹿児島実

●平成27年度北薩地区秋季高校野球大会（8/22～8/24）
準々決勝　本校　4－1　出水工
準 決 勝　本校　5－6　川　内

【吹 奏 楽 部】

●第60回 鹿児島県吹奏楽コンクール（7/30）
金賞受賞　県代表

●第60回 九州吹奏楽コンクール（8/23）
金賞受賞

【女子バレーボール部】

●県バレーボール大会（5/30）
本校　2－0　育英館
本校　0－2　椋　南

●県私立高等学校バレーボール大会（7/5）
本校　0－2　鹿屋中央

【駅　伝　部】

●鹿児島県高校陸上大会（5/28～5/31）
3000mSC　3位　濵田　諒
800m　2位　久保　亜美
1500m　5位　一山　麻緒　7位　清水　遥加
3000m　2位　一山　麻緒　7位　清水　遥加

●南九州地区予選大会・鹿児島（6/11～6/14）
3000mSC　出場　濵田　諒
800m　2位　久保　亜美
1500m　5位　一山　麻緒
3000m　2位　一山　麻緒

●鹿児島県陸上選手権大会（7/3～7/5）
Jr5000m　7位　川﨑　大樹
Jr3000m　4位　有村　颯太
Jr1500m　2位　松本　佳純　3位　稲田 明日香
4位　福島　香子

●全国高校総体・和歌山（7/29～8/2）
800m　久保　亜美
1500m・3000m　一山　麻緒

【女子ソフトボール部】

●第67回鹿児島県高校女子ソフトボール大会（5/30～31）ベスト８
2回戦　本校　8－6　川内商工
3回戦　本校　1－13　国分中央

【弓　道　部】

●第61回鹿児島県高等学校弓道競技大会(6/2)
個人戦　勝山 綾香　8射3中（予選敗退）

【サッカー部】

●県トップリーグサッカー１部リーグ
9勝1敗3分（9/28現在　暫定1位）

●県トップリーグサッカー２部リーグ
4勝4敗5分（9/28現在　暫定5位）

【女子バスケットボール部】

●平成27年度出水市バスケットボール市民大会（7/13）（４チーム中）２位
1回戦　本校 40－39 出水高校
決　勝　本校 30－59 出水BLUE SPARKS

●第１回鹿児島県高等学校バスケットボール１年生大会（7/18・19）ベスト16
予選リーグ　本校 49－82 椋　南
本校 75－28 明桜館
決勝トーナメント　本校 37－58 甲　南

【水 泳 競 技】

●第67回鹿児島県高等学校水泳競技大会（6/4・5）
前田　珠希　100m背泳ぎ　第4位　1:11.17

●第63回全九州高等学校水泳競技大会（7/19・20）
前田　珠希　100m背泳ぎ　1:09.92（予選敗退）
200m背泳ぎ　2:34.18（予選敗退）

●平成27年度鹿児島県高等学校第23回新人水泳競技大会（9/3）
前田　珠希　50m背泳ぎ　第3位　31.64
100m背泳ぎ　第4位　1:09.56

【夏の体験入学、今年も大盛況!!】

夏休み中の八月一日（土）、八月二日（日）の二日間、中学生対象に体験入学を実施しました。八月一日（土）は主に熊本県の生徒、八月二日（日）は主に鹿児島県の生徒を対象に、遠くは天草、阿蘇、霧島や人吉にまで送迎のバスが出て多くの生徒、保護者、引率の先生が参加されました。各科の説明や体験授業、実習体験、施設見学ツアー、在校生体験談そして部活動見学や吹奏楽の演奏会など盛りだくさんの内容で、参加の中学生は、一生懸命それぞれのイベントを体験し、説明に耳を傾けていました。また、八月一日の午後から行われた野球部体験入学は、本校野球部グラウンド（屋内南天練習場を含む）でキャッチボール・バッティング練習・ピッチング練習・ノックなど、高校硬式野球を存分に体験できるものでした。全体では両日で五百七十一名の参加と今年も大盛況でした。

また、八月二十九日（土）には、吹奏楽部の体験入学を行いました。こちらも総勢二百二十二名というたくさんの中学生・引率の先生と、保護者の皆様の参加による実施となりました。吹奏楽練習ホールを中心に、歓迎演奏、パート練習、午後の全体練習、本校生・中学生合同演奏・大合唱など本校吹奏楽部を十分に体験できる有意義な一日となりました。

体験入学にご参加いただきました中学生をはじめ関係の皆様に心からお礼を申し上げます。なお、秋の体験入学は十月二十四日（土）の実施となります。

また、本校の説明を聞きたい生徒さんや保護者の方を対象に、学校紹介・入試説明会を実施させていただいております。聞きたい方が一人でもおられれば必ず参ります。ご連絡をお待ちしております。

【駅伝部二名 全国高校総体出場!!】

七月二十九日（水）から八月二日（日）にかけて和歌山県の紀三井寺公園陸上競技場を舞台に行なわれた全国高校総体に、本校駅伝部から久保亜美さん（教養課程三年・川床中出身＝写真右）と一山麻緒さん（教養課程三年・出水中出身＝同左）が出場しました。久保さんは八百メートルに、一山さんは千五百メートルと三千メートルの二種目にエントリーし、久保さんは準決勝

の選手たちに熱いご声援をよろしくお願いします。

敗退、一山さんは予選敗退という結果でした。鹿児島県予選や南九州予選で力を示した二人でしたが、全国の壁は高いものがありました。

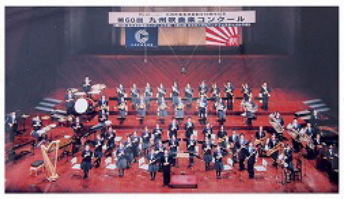
男女駅伝部はまもなく、集大成である都大路を懸けたレースに挑みます。苦しい練習を積み重ねてきた駅伝部の選手たち―懸命にタスキをつなぐ駅伝部をよろしくお願いします。

【吹奏楽部 二年連続九州大会金賞!!】

本校吹奏楽部は、八月二十三日（日）熊本県立劇場で行われた第六〇回九州吹奏楽コンクールに鹿児島県を代表する一校として出場。見事、昨年に引き続き〈金賞〉を獲得しました。

午後の部の六番目に登場した本校は、江口博人教諭の指揮の下、課題曲と自由曲を十二分間にわたり演奏しました。演奏の後には一八一〇人収容の会場からブラボーの声が響き渡り、本校の演奏を大いに讃えていただきました。

九州各県代表の二十六校全ての演奏が終わり、午後六時四十五分から表彰式がありました。昨年に引き続き〈金賞〉を獲得した本校の吹奏楽部員は、悲願である全国大会出場の推薦団体の発表をどのんで見守り



ました。緊張の瞬間―本校は、わずか一点差の次点で惜しくも全国大会への推薦三校には選ばれませんでした。部員たちは一様に悔し涙を流していました。しかし、九州各県代表の二十六校の中で四位にならったことは大いに誇らしいことです。吹奏楽部の皆さんには、みんなで掴んだこの素晴らしい成果を今後の自信に変えて、これからの高校生活・人生に活かして欲しいと思います。

なお、吹奏楽部は九月二十二日（火）の天草公演を皮切りに、本年度も六会場での定期演奏会をスタートさせています。吹奏楽部が近くまで参りました際にはどうぞお越しいただければと思います。

新任紹介

立野 好子 先生

①最終学歴
立正大学文学部
社会学科

②趣　　味
寝ること（いかに気持ちよく寝られるかは大切）

③好きな食べ物
スパイス料理（主に、クミン・ターメリック・コリアンダー・しょうがは常用したいくらい）

④目指す教師像
明日はいつも新しい日…これは赤毛のアンの中でアンの先生がアンに話した言葉。これはとても大好き。皆さんとの関わりの中で、少しでも、胸に届くような関係性ができるようになれたらいいなと思います。なかなか自分を正直に出すって難しいし、勇気が要ります。身体は大きいけれど、人見知りもする自意識過剰なところもちらほらです。どうぞよろしくお願いします。

【クラスの絆を深める ～真夏のクラスマッチ～】

七月十一日（土）クラスマッチを実施しました。

クラスマッチは毎年七月と三月の年二回、生徒会が主催して専門課程を除く本科の全クラスが参加して行っています。

当日は、時折小雨の降る梅雨空でしたが、蒸し暑い気候の中、水分補給に充分に配慮しながらそれぞれの競技に取り組んでいました。種目は、

男子がサッカー、バスケットボール、バレーボール、女子がバレーボール、バスケットボール、ソフトボール、ドッジボールでした。

各クラス、団結して勝利を目指しつつも楽しく競技していました。夏休みを前に、競技を通じてクラスの絆が深められたことと思います。

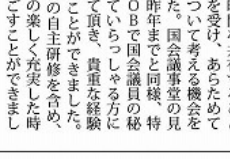
【阿蘇宿泊研修 ～特進課程一年～】

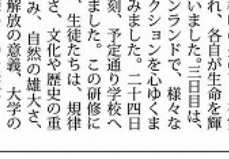
七月二十二日（水）から二十四日（金）までの三日間、国立阿蘇青少年交流の家を拠点として、二泊三日の宿泊研修を実施しました。一日目は東海大学阿蘇キャンパスを訪問し、施設見学、模擬授業などで大学の雰囲気を肌で感じることができました。夜は、武道館を借りて、レクリエーションを楽しみました。二日目は九州国立博物館へ行き、大英博物館展を鑑賞しました。大英博物館より貸し出された貴重な展示物を各自思い思いに味わい

ました。夜は草原キャンプファイヤーを楽しみました。松明の火の下、夜空に包まれ、各自が生命を傾けていました。三日目は、グリーンランドで、様々なアトラクションを心ゆくまで楽しみました。二十四日（金）夕刻、予定通り学校へ到着しました。この研修によって、生徒たちは、規律の大切さ、文化や歴史の重みと深み、自然の雄大さ、心身の解放の意義、大学の姿など様々な意義深いものを学ぶことができました。

【修学旅行（東京方面） ～特進課程二年～】

七月十八日（土）から七月二十一日（火）にかけ三泊四日の日程で、特進課程二年生は東京へ修学旅行に行ってきました。一日目はパナソニック東京を訪問し、体験型ミュージアムで理数の魅力と触れ合いながら理数の原理・法則を学ぶことができました。二日目の大学訪問では首都大学東京のオープンキャンパスに一日参加しました。そこで模擬授業に参加したりオープンラボの見学、また昼食は学食を利用するなどして大学の雰囲気を直に感じることができました。また、同年代の生徒と共に同じ時間を共有することで刺激を受け、あらためて進路について考える機会をえました。国会議事堂の見学では昨年まで同様、特進課程ＯＢで国会議員の秘書をしていらっしゃる方に案内して頂き、貴重な経験をすることができました。三日目の自主研修を含め、仲間との楽しく充実した時間を過ごすことができました。





地区ＰＴＡ報告

今年度の地区ＰＴＡは七月二十二日(水)から七月三十日(木)まで、人吉・球磨、阿蘇・菊池、熊本・宇城、八代、天草の熊本県五地区各会場で実施されました。

本校の地区ＰＴＡは、学校と保護者の面談を軸に、各地区の保護者同士の交流や親睦、教育講演会を通してのＰＴＡ会員の研修を目的に実施しています。特に、遠方の地区では、家庭訪問の代わりとして学級担任や各寮の寮監が保護者と面談して学習状況や寮での生活状況などを話し合い、今後の学習指導等に活かしています。

熊本県五地区の会場は、平日にもかかわらず、多くの保護者の方が参加してくださいました。地区ＰＴＡでお寄せいただいた要望などについては可能な限り応えるようにしていきたいと思います。

講演「ネット社会の現状と課題解決のための取り組み」

七月二十五日(土)の本校会場では、ＮＰＯ法人ネットポリス鹿児島理事長の戸高成人先生をお招きし、教育講演会を行いました。講演の概要は次のとおりです。

子どもたちの情報端末によるトラブルは急増しています。ネット依存については、男子と女子の特徴が異なります。男子は長時間使用することによる健康被害が多いですが、女子はネット使用による対人関係によるトラブルが多く、うつ病などにかかる傾向が強いのが特徴です。ネットに関するトラブルやネット依存を解決する一つの方法として、インターネット・リテラシーを身につけることがあげられます。このリテラシーは、就職活動や医療・福祉の現場にも問われる重要なものです。情報を発信してしまったために本人が就職内定を取り消されたり、場合によっては学校や会社にも大きな損失を与えたりすることもあります。学校での指導だけでなく、家庭においても保護者がインターネットの使い方を勉強し、子供に教え、子供の人生を守ることが大切です。

前ＰＴＡ会長 笹山 欣悟氏 表彰

笹山さんは，９月26日㈯に城山観光ホテルで行われた鹿児島県私学振興大会で，鹿児島県私立中学高等学校保護者会連合会より「保護者功労者表彰」を受けました。これは，会長としての６年間を含む12年間にも亘る本校でのＰＴＡ活動を表彰するものです。笹山さん，長い間ご尽力いただき本当にありがとうございました。